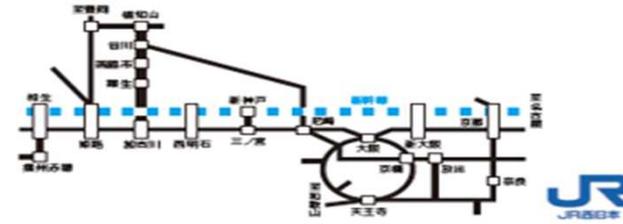




**“さあ、加古川線(カコセン)を愛そう” 利用促進ウィーク**  
**令和5年10月5日(木)～10月18日(水)まで**

電車で、歩いて、  
**電車&ウォーク**  
**地域の鉄道をみんなで守ろう!**  
 「加古川線沿線」へは、JRでのお出掛けが便利です!

- 主催/西脇市・北播磨県民局
- 協力/県立西脇高等学校・県立繊維工業技術支援センター・JR西日本



# “さあ、加古川線(カコセン)を愛そう”利用促進ウィークとは



JR加古川線を地域の必要な鉄路として今後も未来につなげていくため、通勤、通学時などの鉄道利用を推進するウィークです。利用促進ウィークの期間中、県立西脇高校の生徒、県立繊維工業技術センターが共同製作した播州織を使った中吊り広告が、JR加古川線全車両に掲示されます。

**実施期間：令和5年10月5日（木）～10月18日（水）**

ウィーク期間中の**10月15日(日)**は加古川線（西脇市駅～谷川駅間）の「**乗って残そう乗車デー**」です。沿線住民の皆様に加古川線に対する思いと共に、みんなで1000人の乗車を目指しましょう。

## 播州織の中つり広告



# 「他人事」ではなく、「我が事」として加古川線について考えてみませんか？

## 【SDGs・地球にやさしい鉄道】

鉄道は国内の旅客輸送の30%を担っていますが、それにかかるエネルギー消費量はわずか約4%です。鉄道は他の交通機関と比べると、エネルギー効率に優れ地球環境に優しくSDGsの目標達成に寄与する乗り物ともいえます。



## 【健康の増進】

鉄道を利用すると駅やバス停まで歩いたり、乗り換え時に階段を昇り降りしたり、運動量が増えて健康増進に繋がります。

## 【ゆとりある時間が持てる】

鉄道を利用すれば、車窓から流れる景色を楽しんだり、少し振り返る時間を持てたりと、ゆとりある時間を過ごすことができます。列車は「自分を少し整える」という体験ができるひとつの方法かもしれません。



## 【家計に優しい】

マイカーの維持には、車両の購入費用のほかに、ガソリン代や車検、保険料など様々な費用がかかります。一方で公共交通に必要な費用は運賃のみで、家計にも優しい乗り物です。

普段、鉄道を利用しない方も、将来的に鉄道を利用する時がくるかもしれません。目的地や日によって鉄道を使うなど、積極的に利用して、地域全体で鉄道の未来を守りませんか？

